

学習内容報告書 フォーマット

学校名	台東区立忍岡小学校
授業者	光眞喬 加藤亜弥

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海の環境プロジェクト

1-2. 学年

第4学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

1 学期に不忍池の環境について調べた。本単元では、海の環境について調べていく。海には、赤潮の問題やマイクロプラスチックゴミ問題や生活排水の問題など様々な環境問題がある。

1 学期に学んだことや岩井臨海学園での体験を振り返ったり、海の問題を知ったりする中で、児童一人一人が課題を見付け、追究していく。

調べて分かったことや、自分の考えたことをポスターにまとめ、3年生と5年生に向けてポスターセッションを行う。海について学習をしていない3年生と学習してきた5年生に発表することで、児童が様々な感想・質問・意見に触れ、今後の学習に生かしていけるようにする。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- ・海の環境問題について児童一人一人が課題意識を持ち、追究していくこと。
- ・他学年への発表に向けて分かりやすく表現すること。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・自ら課題を見付け、自ら考え、問題解決しようとする力。
- ・問題解決や探究活動に主体的に取り組む態度。
- ・考えを出し合い、協力して活動する力。

1-7. 単元の展開（全16時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1 2	○プランクトンについて学習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・専門の先生にプランクトンについて授業を行って頂く。 ・プランクトンを観察するための顕微鏡・図鑑を用意する。
3	○岩井臨海学園で、海の様子や海のプランクトンを観察する。（課外授業）	<ul style="list-style-type: none"> ・プランクトンネットでプランクトンを採取し、顕微鏡でプランクトンを観察できるようにする。 ・海に行き、貝を採集したり海の様子を観察したりする時間をとる。
4 5	<p>○プランクトンの学習や岩井臨海学園での海の様子について振り返る。</p> <p>○海の問題について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を振り返り、海で起きている問題について映像資料を用意する。
6	<p>○自分が調べたいと思ったことを課題に設定する。</p> <p>○調べる方法を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを用意し、自分の調べていく課題を明確にするようにする。 ・調べていく方法が実現可能なものか確認する。
7 8 9 10 11	○海の問題に関するそれぞれの課題について調べる。	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットや図鑑を使って調べられるようにする。 ・調べたことを写すのではなく、大切だと思ったことを書き抜いたり、わかりやすい言葉に変えて書いたり、自分の考えも入れるよう指導する。
12 13 14 15	<p>○調べてきたことをそれぞれ記事にまとめる。</p> <p>○グループでポスターを作る。</p> <p>○発表練習をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・課題が近い人たちでグループを作っておく。 ・グループで話し合っ、記事の担当や見出しを決めるようにする。 ・ポスターセッションのやり方を指導する。 ・5分間で全員が話せるように練習する。
16	○3年生と5年生に向けて発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターを指しながら、調べて分かったことや考えたことを発表するようにする。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

海の環境問題について調べてきたことを分かりやすく発表する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>○時間配分・教室移動の順序など発表の仕方を確認する。</p> <p>○3年生と5年生に向けて発表する。</p> <ul style="list-style-type: none">・海の環境について調べて分かったことや考えたことを発表する。・感想・質問・意見を聞く。 <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none">・振り返りシートに単元全体を通してと発表の良かった点と改善点を記入する。	<ul style="list-style-type: none">・大きな声で、相手の目を見て発表するなど、ポスターセッションのポイントを確認する。・移動の仕方が分かるよう掲示しておく。・時間が分かるよう、合図を出す。・発表の様子を巡視する。・振り返りシートを配布する。・次の単元で生かせることを整理して伝える。

3. 今回の活動の自己評価

- ・1 学期の不忍池の環境について調べていたことから、水の水質や、ゴミ問題や、プランクトンについて興味をもっている児童が多く、意欲的に本単元の学習に取り組んでいた。
- ・プランクトンの専門家から話を聞いたり、実際にプランクトンを顕微鏡で見たりすることができ、児童が新たな疑問や探究心をもつことができた。
- ・3年生や5年生に向けて発表することで、相手意識をもち、分かりやすくまとめようとしていた。
- ・いろいろな児童から感想・質問・意見を受け、良かった点や改善点を振り返り、次の発表のめあてを立てることができていた。

4. 今後の課題

- ・本単元で学んだことを5年生の海洋教育にどう生かしていけるか。
- ・単元の流れについて（プランクトンについて先に学ぶべきか）

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。